

団体活動 ロードマップ

「ゆいまーる」の心を持った子どもたちが音楽教育を通じて創造する
エクイティ、ダイバーシティ&インクルージョン
な世界

DE&I: Diversity, Equity and Inclusion

<https://hr.un.org/page/diversity-equity-and-inclusion>

Quality
Quantity

相互扶助と学び
が自然発生し
好循環を生む
複数地域への関心

調和と充実感
が得られる
活動環境
地域への関心

現状把握
知識向上
メンバー限定

- ・現メンバーにフォーカス
- ・現メンバーの個性を知る
(子ども、スタッフ、保護者)
- ・現スタッフのリテラシー向上
- ・活動内容の見直し

1年目：地固め

知る

- ・現メンバー+彼らが接する
子どもにフォーカス
- ・それら子どもたちの実情を知る
- ・現スタッフのリテラシー向上
(保護者、兄弟の実態把握)
- ・活動内容の見直し
- ・音楽教育版のDE&I沖縄モデルの
素案づくり

2年目：創造

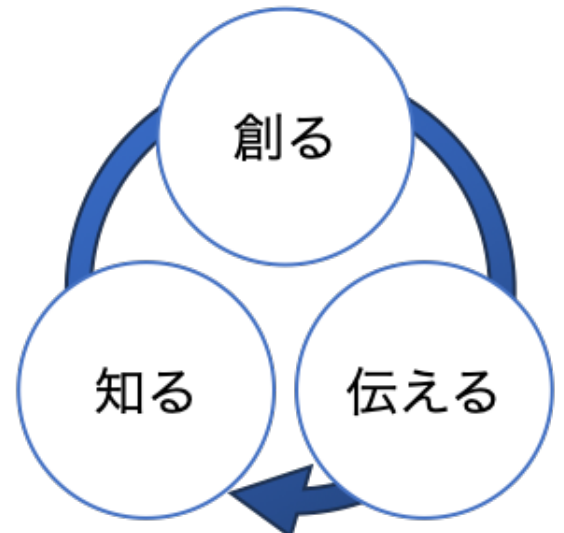
創る

- ・沖縄の子どもにフォーカス
- ・沖縄の子どもたちの実情を知る
- ・現スタッフのリテラシー向上、
および地域団体等との連携
(公民館、行政、支援機関等)
- ・活動内容の見直し
- ・音楽教育版のDE&I沖縄モデルの
素案ブラッシュアップ
- ・現拠点以外の地域への展開
可能性調査

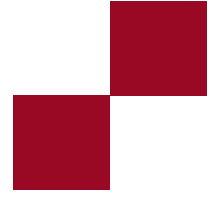
3年目：発信

伝える

Time



カラフルコーラス OKINAWAについて



philosophy

背景と目的

01

沖縄は世界有数の文化芸術を有する地域で、舞台芸術においてはしまくとぅばが欠かせない言語となっています。しかし、沖縄方言手話と舞台表現は必ずしも結びつけられて残されてきませんでした。音声のしまくとぅばが沖縄らしい豊かな文化表現ができるのと同様、手話のしまくとぅばである沖縄方言手話には、ろう者や難聴者が感じ、受け継いできた多様な表現方法があります。

音声によるしまくとぅばと共に、沖縄方言手話で歌を表現した「しまくとぅば手歌」を創造していくことで、これまで無かった新たな沖縄音楽の表現ができると考えました。

また、この取り組みにより、消滅危機となっている音声のしまくとぅばと沖縄方言手話の両方を保存継承するモデルを提示すると共に、障害の有無関係なく手歌づくりをしていくプロセスや舞台がインクルーシブな社会の先駆けになるものと考えています。

沖縄方言手話を取り入れた 「しまくとぅば手歌」創造プロジェクト

方言手話による「しまくとぅば手歌創造プロジェクト」は3年をかけて行う壮大なプロジェクトです。1年目に手歌制作基盤の整備、2年目に本格的な手歌制作、3年目に発表・周知拡大を想定しています。

カラフルコーラスOKINAWA中心に実施するプロジェクトですが、他団体および県民の皆様のご協力を得ながら共同して進めていく予定です。

社会の分断をなくす

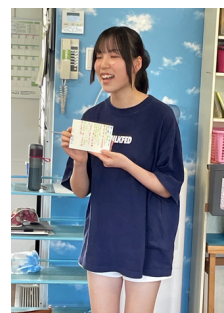
インクルーシブな「人との関わり」が生まれる環境に属する事により、障害への偏見や社会の分断をなくし、より生きやすい世の中、未来につなげたい！「障害のある人と関わったことがある」中学生は50%以下であるというデータからも、人との関係性の希薄による現代社会による障害者を取り巻く分断の深さが推察されます。

カラフルコーラスOKINAWAの活動は音楽家だけでなく、あらゆる専門家の知見や協力が不可欠であり、子どもから大人まで、全ての力が集まることによって実現できます。カラフルコーラスOKINAWAが未来の理想社会の縮図となっていると言えるかもしれません。

02



全ての人と一緒に歌いたい



聴覚障害者に「聞こえる音楽」の押し付けをしていないか？声を出すことが難しい人と共に歌える方法はないだろうか。エルシシステムの音楽教育から新しい表現方法の「手歌」を用いることによって、全ての人々が平等に、楽しく歌うことができる。「音楽が好きではなかった」子どもが、この活動によって「音楽が好きになった」「リズムがわかった」「声隊と同じ気持ちで音楽ができてることが嬉しい」と話しています。

03





団体活動 実績と予定2024

2024年9月より「カラフルコーラスOKINAWA」として設立。

沖縄の歴史や文化、方言手話などを曲に反映させる「しまくとぅば手歌プロジェクト」を中心に、「沖縄における子ども主体のインクルーシブな未来」実現を目標に活動している。

メンバーは、この活動に興味を持ち集まった県内在住の5-18歳の子ども達。音楽家、手話通訳者、様々な分野の専門家と共に那覇市・沖縄市を拠点に練習を重ねる。

2024年 くるちの杜100年プロジェクト2024
10月14日 音楽祭in読谷

会場：読谷文化センターふれあい広場特設ステージ

2024年
11月3日 首里城復興際

会場：首里城下之御庭特設ステージ

2024年
9月15日
第1回 カラフルフェスタ

自主公演

会場：那覇文化芸術劇場なは一と小劇場

カラフルコーラスOKINAWAによる ミニコンサートとワークショップ

声を使って歌う「声隊」と、日本手話を基にした「手歌」で声を使わずに表現する「サイン隊」。2つの表現方法を融合させた歌唱芸術表現を目指すカラフルコーラスOKINAWAによるコンサートを行いました。カラフルコーラスOKINAWAの「手歌」表現・サインを体験してみよう！聴覚障害者の子ども達と、どのように手歌が作られるのかなど、手歌制作の様子を紹介するワークショップを行いました。カラフルコーラスOKINAWAメンバーが客席の近くでサポートしながら来場者の皆さんと共に楽しく表現しました。

